

フィールド体験からの学び

開催日

平成29年 **3月13日(月)**

時間

15:30～17:30(受付開始15:00)

場所

ホテル 仙台ガーデンパレス 4階・蓬莱

<http://www.hotelgp-sendai.com/access/>

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡四丁目1番5号

定員

80名(参加無料)

教育関係共同利用拠点とは？

全国各地の大学施設を大学間で共同利用するため、有効利用できる優れた施設を文部科学省が共同利用拠点として認定して整備する制度です。

シンポジウムのねらい

本シンポジウムは、教育関係共同利用拠点として認定されている東北大学・川渡フィールドセンターの「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」が主催します。講演とパネルディスカッションを通して、「フィールド体験からの学び」について理解を深め、野外教育と共同利用拠点活動の発展に寄与しようとするものです。

プログラム

15:30 開会挨拶

東北大学大学院農学研究科長 駒井三千夫

15:35 「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」の活動

東北大学大学院農学研究科 教授 齋藤雅典

15:45 基調講演

「フィールド体験で拓く学生たちの学び」

プロフィール

冒険家・環境教育活動家。特定非営利活動法人 ECOPLUS 代表。早稲田大学教授、立教大学客員教授。1963年生。早稲田大学大学院政治学修士、ケンブリッジ大学「環境と開発」M.Phil、エジンバラ大学PhD。1989年ジャパンタイムズ入社、1990年同社退社。1991年厳冬のソ連極東地方冒険行、ベーリング海峡を横断、北極点パラシュート降下。1992年エコクラブ設立、国際野外教育プログラムとして「ヤップ島プログラム」を開始。現在も継続。1994年インターネットで「冒険学習」を行うワールドスクールネットワーク設立。1995年国際チームで北極海を犬ゾリとカヌースレッドで横断。2002年緒方貞子さんと社会貢献活動に献身する女性7名に向けた「オメガアワード2002」受賞。2003年エコクラブとワールドスクールネットワークを合体させた特定非営利活動法人ECOPLUS設立。2011年から早稲田大学客員教授となり、2013年から教授。2016年度春学期早稲田大学ティーチングアワード受賞。著書『地球(ガイア)の笑顔に魅せられて』(2010年)ほか

冒険家・環境教育活動家 高野孝子氏



16:40 パネルディスカッション

「共同利用拠点および野外教育に何を期待するのか？」

パネリスト

冒険家・環境教育活動家 高野孝子氏

関東学院大学理工学部 教授 佐藤幸也氏

Date fm エフエム仙台 パーソナリティ 奥口文結氏

東北大学大学院農学研究科 教授 齋藤雅典

東北大学大学院農学研究科 博士課程前期2年 安藤洋子

コーディネーター

東北大学大学院農学研究科 准教授 陶山佳久

17:25 閉会挨拶

東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター長 尾定 誠

主 催：東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター(川渡フィールドセンター)
食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点 (<http://www.agri.tohoku.ac.jp/noujou/index.html>)

後 援：Date fm エフエム仙台

問合せ：東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター 教育関係共同利用担当
〒989-6711 宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田232-3 TEL:0229-84-7311 E-mail: kyodo-riyou@grp.tohoku.ac.jp

教育関係
共同利用拠点



東北大学